

平成 11 年度第 2 回常任幹事会議事録

日 時：平成 11 (1999) 年 11 月 12 日 (金)

13:30~17:00

場 所：応用物理学会会議室

出席者：山口幹事長 以下 15 名

1. 議 事

前回幹事会議事録に関する質問事項

前回幹事会議事録に関しては、意見および質問はなく、承認された。

2. 報告事項

2-1. 編集委員会関連報告

(1) 「光学」編集委員会報告

- ・11月8日に、第188回「光学」編集委員会を開催した。
- ・発行は順調である。予算化措置に伴い、カラーページを第28巻第10号から口絵方式で開始した。カラーページは基本的に口絵方式を採用し、本文中に対応する白黒写真を掲載する。ただし、1冊中にカラー掲載希望者が1件の場合は例外的に本文中に掲載する(費用的に変わらないため)。カラーページの掲載を積極的に推進したいので、改善点や意見等をメールで委員長宛に寄せてほしい。
- ・原著論文の投稿は依然として低調である。第29巻第4号が「展望号」であり、記載方法や分類を検討中である。これについても意見を寄せてほしい。光学会の各行事の実行委員会で、参加報告または開催報告(1ページ程度)を依頼した原稿は編集長もしくは編集局に送っていただきたい。
- ・論文中に掲載されたカラーページの別刷の費用について質問があり、依頼原稿の別刷費用について議論され、カラー化に伴う費用について検討する。

(2) 「OR」編集委員会報告

- ・99年掲載論文状況は、年平均で1号当たり14~15件、約90ページと順調で、良いレベルで安定している。内容もバラエティーに富んでいる。米国雑誌(Appl. Opt.等)と比較すると「OR」は国内からの投稿に依存している傾向がある。
- ・発展途上国からの投稿料の減免に対しては、「OR」の内規に基づき、年間50ページ、1論文8ページの範囲で行う。

2-2. 講演会関連報告

(1) サマーセミナー開催・会計報告

開催報告

- ・参加者は、一般15名(うち非会員1名)、学生26名(うち非会員12名)であり、学生が一般を上回る結果になった。
- ・アンケート調査を実施した。特に今回新たな試みとして行ったイブニングセッションは好評であった。企業からの参加者が特に少なかったため、企業からの参加者をどうやって増やすかが課題である。早めの広報活動が重要である。

会計報告

- ・若い人の参加を奨励するために、講師謝礼金に見合う額の支部・分科会支援金を応物学会から得た。そして、参加費を低く設定することができ、学生の参加者が増えた。しかし、最終的には参加費収入が減少し、赤字決算になった。この赤字は光学会の事業運営上特に問題ない額である。

(2) 名古屋講演会進捗報告

12月10日開催に向けて準備中。

(3) 関西講演会・支部連合講演会進捗報告

12月9日開催に向けて準備中。今回、関西の枠を広げて、はじめて四国で開催する。

(4) OPTICS JAPAN '99 進捗報告

11月23日からの開催に向けて準備中。

(5) 光学シンポジウム進捗報告

- ・第25回光学シンポジウム開催に向けて、11月26日に第1回実行委員会を開催する。
- ・実行委員を8名選出し、前実行委員長の須原幹事にアドバイザーになってもらう。企画の基本的方針は、昨年までの路線を踏襲し、テーマとしては「光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価を中心として」を考えている。今後4回の実行委員会を開いて計画を進めていく。
- ・審議の結果、開催日は6月22日~23日の2日間、会場は六本木の東大生研に決定し、メールで各実行委員と意見整合を行い、OJ99で講演募集のチラシを配布する。

(6) ODF 2000 準備状況報告

光設計研究グループからの依頼で、SPIE Japan Chapter と共催で開催される ODF 2000 の講演募集について報告があった。

(7) 冬期講習会進捗報告

- ・ポスターとチラシ(作成は小宮山印刷)が完成。各幹事に

広報活動の協力をお願いする。

- ・予算案については、前回幹事会で示した予算に対し以下の点を変更した。

- ・学生会員は、聴講費を無料にするが、テキスト代1,000円を徴収する。
- ・チラシ印刷・コピー代、通信運搬費、臨時雇賃金、雑費を増額した。

(8) その他

- ・3次元画像コンファレンス2000論文募集

ホログラフィックディスプレイ研究グループが担当して主催する3次元画像コンファレンス2000論文募集(暫定版)に関する説明があり、それを承認した。

2-3. その他の報告事項

(1) 名簿作成進捗報告

アンケート調査の結果からゲラが作成され、校正を終了した。アンケート調査とゲラ作成での問題点と対応について審議された。名簿の正確を期するために年内発行にはこだわらない。名簿に関するその他の質疑が行われた。

(2) ホームページ(HP)運営方法についての試案

- ・HPの掲載内容を定期的に更新する項目と、事業の広報活動等の非定常的な項目の掲載方法について提案がなされ、質疑が行われた。
- ・定期的に更新する項目で、「光学」に関する掲載内容の管理担当者には広報担当幹事が当たる。
- ・「非定常項目に関するHPへの掲載手順」をHPに掲載する。
- ・HPを学情サーバーから応物サーバーに移転する際の手続き、移転後のメンテナンス、HPの管理費について審議された。
- ・移転費用は無料である。移転後も小宮山印刷がメンテナンスを行う。応物のサーバーは運用規程が厳しくなるので、HP担当幹事がその準備を進める。Webマスターで光学会への意見を送ることができるが、混乱のない方法を検討する。

(3) 光学論文賞進捗報告

締切の1週間延期を行い、2件の追加を加えた計7件の応募があった。

(4) 次期幹事候補者について

新任幹事候補者16名の氏名が紹介された。新任幹事は、11号で投票用紙を配布し、12月上旬投票締切、12月中旬に開票し、1月の幹事会で承認して担当を決定する。

(5) その他

協賛

- ・添付資料に示す3件について協賛を決定した。

- ・協賛する会の内容がわかるようにフォーマットを作り、先方から資料を提出してもらう。

会員動静

本年10月末現在でA会員800名、B会員1,186名、特別会員175口。

3. 審議事項

(1) 来年度予算案

- ・平成12年度予算案を前回幹事会で審議された内容にもとづいて作成し、応物に報告を行った。
- ・12月20日までに留保金の処置を応物に報告する。

(2) 光学会資料室の設置

- ・光学会用資料室のスペース確保について検討の対象とする。人の雇用に関しては、時間をかけて検討する。
- ・幹事の負担を軽減するために移管すべき仕事について項目と要望を栗木幹事宛に送る。

(3) 議事録の取り扱いについて

- ・幹事会の議事録の取り扱いについて、説明と提案があり、審議された。
- ・「光学」掲載議事録は、今後は幹事会で承認した後に掲載する。そのため今回の議事録から1号遅らせて掲載する。速報議事録を幹事長と庶務幹事が閲覧・修正した後速やかに出席幹事に送付して正確を期す。

(4) ICOSN 決算報告

- ・前回幹事会で保留になっていた決算報告の数値が確定した最終的な決算書が提出され、審議された。
- ・SPIEから請求分の内容の詳細が説明された。今回、新たな支出として参加費補助(大学の若手実行委員5名に対する参加費の補助)が計上された。為替レートに最新の値を用いて収支決算した結果が報告された。
- ・SPIEとの契約により、黒字分の半分をSPIEに支払う。
- ・以上の報告と審議の結果、最終決算書を承認した。

(5) 次回サマーセミナーについて

- ・来年度のサマーセミナー開催に向けて、開催日程、開催場所、テーマについて審議された。
- ・開催日程については、8月24日~26日を第1候補に計画化を進める。第1回から長野での開催が多いが、浜松、神戸、北海道での開催実績もあるので、開催場所についてもフレキシブルに検討していく。参加費を抑えるための工夫についても検討する。次回幹事会までに、開催日程と開催地を決めておく。
- ・テーマについては、生体光学という意見も含め種々の意見が出された。視覚関連のテーマについては、視覚学会

が7月中旬に河口湖で開催されるので、注意する必要があります。

(6) Optics Japan 2000 の日程について

・開催日は2000年10月7日～9日、会場は北見工大で、教室と輪講室を使用する予定。

・実行委員長は松本幹事、現地実行副委員長は亀丸幹事。

次回の予定

第159回幹事会 1月14日(金) 13:30～17:30

機械振興会館

平成12年度総会

平成12年度総会を下記のとおり行いますので、会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

日時：2000年3月29日(水) 13:00～13:40

場所：青山学院大学青山キャンパス(東京都渋谷区渋谷4-4-25) 第47回応用物理学関係連合講演会会場9号館3階931号室(YN会場)

日本光学会第159回幹事会

2000年1月14日(金)に機械振興会館において開催されました。学会誌の編集委員会報告、光学シンポジウム、サマーセミナー、Optics Japan等の講演会関連報告および審議、名簿作成進捗報告、光学論文賞選考報告等がなされました。また、物理系学術誌刊行協会設立の動きに対する日本光学会の対応、光学幹事会事務局設置等に関する審議が行われました。

平成12年度幹事として、幹事会から推薦した候補者全員が、昨年度末の選挙で選出されたことが報告されました。また、本幹事会で、次期幹事長として岩田耕一氏(大阪府立大)が、平成12年度常任幹事として以下の方々が選出されました。

石渡 裕 (オリンパス)	*一岡芳樹 (阪大)
*伊藤治彦 (東工大)	*岩田耕一 (大阪府立大)
*大谷幸利 (農工大)	*大坪順次 (静岡大)
小野寺理文 (能開大)	*門野博史 (埼玉大)
佐藤裕志 (コニカ)	*中野隆志 (融合研)
埜田友也 (ニコン)	*松本弘一 (計量研)
米山修二 (旭光学)	(*新規常任幹事)

なお、詳しい幹事会議事録は第29巻第5号に掲載予定です。

平成11年度第5回「光学」編集委員会

2000年1月12日(水)に機械振興会館において開催されました。「光学」第29巻第8号および9号の企画決定、

29巻3号(2000)

29巻10号～30巻1号および30巻4号の構想案の審議等を行いました。また30巻2号および3号の号担当者を決定しました。

平成11年度光学論文賞

平成11年度(第40回)光学論文賞は市村厚一氏(東芝研究開発センター)ならびに小野寺理文氏(職業能力開発総合大学校電子工学科)が受賞されることとなりました。受賞対象論文は次のとおりです。

市村厚一氏:

K. Ichimura, K. Yamamoto and N. Gemma: "Evidence for electromagnetically induced transparency in a solid medium," Phys. Rev. A, **58**, No. 5 (1998) 4116-4120.

小野寺理文氏:

主論文: R. Onodera and Y. Ishii: "Two-wavelength interferometry that uses a Fourier-transform method," Appl. Opt., **37**, No. 34 (1998) 7988-7994.

副論文: R. Onodera and Y. Ishii: "Time-multiplex two-wavelength heterodyne interferometer with frequency-ramped laser diodes," Opt. Commun., **167**, No. 1-6 (1999) 47-51.

なお、授賞式および記念講演は下記のとおり行われます。

日時：2000年3月29日(水)

日本光学会総会・論文賞授賞式 13:00～13:40

記念講演 13:40～15:00

場所：青山学院大学青山キャンパス(東京都渋谷区渋谷4-4-25) 第47回応用物理学関係連合講演会会場9号館3階931号室(YN会場)

第25回光学シンポジウム

日本光学会主催第25回光学シンポジウムが2000年6月22日(木)、23日(金)の期間、東京大学生産技術研究所において開催されます。詳細については本誌第29巻第1号の綴じ込み案内、または日本光学会ホームページ(<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/osj-ap/>)の講習会案内をご覧ください。

日本光学会第34回サマーセミナーの予告

毎年、参加者の方々から好評をいただいておりますサマーセミナーを、本年は以下のように開催する予定です。20世紀に光技術がどのように発展し、間近に迫る21世紀にどのような方向に進んでいくか、皆さんと共に考え、議論できるプログラムにしたいと考えています。プログラム、

参加費, および申し込み方法は本欄にて追ってお知らせいたします。

期 日: 2000年8月24日(木) ~ 26日(土)

場 所: 上智大学軽井沢セミナーハウス

問合せ先: NTT フォトニクス研究所 天野主税

電話 046-240-3260 Fax 046-240-3259

E-mail: chikara@aecl.ntt.co.jp

ODF 2000: 2nd International Conference on Optical Design and Fabrication

日本光学会光設計研究グループと SPIE Japan Chapter は 2000 年 11 月 15 日~17 日の期間, 光学設計・製造に関する国際会議 ODF 2000 を早稲田大学において開催します。詳細については本誌第 28 巻第 12 号の日本光学会 *news* またはホームページ(<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/osj-ap/kenkyu-g/r-gn.html#RG7>)をご覧ください。

日本光学会 *news* の掲載申込み先:

〒174-8639 東京都板橋区前野町 2-36-9 旭光学工業(株)光学研究部第 1 研究室 米山修二

電話 03-3960-4664 Fax 03-5392-2013 E-mail: s.yoneyama@aoc.pentax.co.jp

なお, 掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで, 開催日が1~10日の場合は, 開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成11年度幹事 (*常任幹事)

幹事長:	山口 一郎* (理研)	
副幹事長:	河田 聡* (大阪大)	
庶務幹事:	吉川 浩* (日本大)	佐藤 裕志* (コニカ)
	小野寺理文* (職業能力開発大)	石渡 裕* (オリンパス)
	羽石 秀昭* (千葉大)	米山 修二* (旭光学)
会計幹事:	栗木 一郎* (東京大)	埜田 友也* (ニコン)
『光学』編集幹事:	志村 努* (東京大)	大坪 順次 (静岡大)
	伊藤 雅英 (筑波大)	中川 清 (神戸大)
『OPTICAL REVIEW』編集幹事:	朝倉 利光* (北海学園大)	一岡 芳樹 (大阪大)
国際協力幹事:	佐藤 平八 (防衛大)	黒川 隆志 (東京農工大)
	芳野 俊彦 (群馬大)	松本 弘一 (計量研)
将来問題担当幹事:	久保田重夫 (ソニー)	岩田 耕一 (大阪府立大)
前幹事長:	横田 英嗣 (東海大)	
企画・事業担当幹事:	亀丸 俊一 (北見工業大)	羽根 一博 (東北大)
	北島 巖 (福井大)	佐々木修己 (新潟大)
	須原 浩之 (リコー)	坂田 肇 (キヤノン)
	松原 浩司 (電総研)	本宮 佳典 (東芝)
	石川 和枝 (上智大)	岡井 誠 (日立)
	天野 主税 (NTT)	伊藤 博 (トヨタ)
	北川 洋一 (兵庫工業試験所)	財部 健一 (岡山理科大)
	今井 洋 (九州工業大)	